

金澤北ロータークラブ

「少年非行問題と教育の課題」

日頃北RCより数々のご援助を頂き、平成5年には「森の詩」の銅像の寄贈を賜り御礼申し上げます。少年院は家庭裁判所から保護処分として送致された少年に対し、社会不適応の原因を除き健全な育成を図ることを目的として矯正教育を行う法務省所管の施設です。少年院には初等、中等、特別、医療の四種類と非行の進み具合に応じて短期、長期処遇の区分があり、湖南学院は特修短期処遇院で収容期間4ヶ月以内の14才〜20才未満の少年を対象としている。全国に53ヶ所あり、神戸の事件以来非行問題に関心が高まり平成7年度より急速に増加しはじめた。非行のピークは昭和26年頃戦後の混乱期、30年代戦後のベビーブームの子供達、50年代はその又子供達、現在は第4のピークと云われている。日本の構造の変化に依り対象人口は減っているが内容的には凶悪犯、素行犯、集団での重大事件が増え、覚醒剤の激増は21世紀は薬物との戦いと思われる。アメリカは此の対策に膨大な国家予算を組んでいる。少年達は覚醒剤が値頃で手に入り、痩せ薬等に使用し他人に迷惑を掛けていない感覚で使用している。しかし購入資金づくりの為恐喝、強盗を犯すようになった。又何故犯罪が集団化したかは自分に自信がなく一人では出来ない、一人ではさみしい、誰かと一緒にないと不安である、他者依存形が多く仲間と一緒に居て犯罪に巻き込まれる事件が多い。日頃あまり悪事をしない少年が群衆心理で巻き込まれていく。原因は家庭の起因によるものが多く、今は中流家庭に多い。両親が、子供に関心がなく、放任過保護が中学2年14才位から高校2年15才16才までにくずれ、あつと云う間に変化し家庭・学校・地域社会でも防げなくなる。社会の構造変化に依り戦後教育もまがり角と同じく少年非行もまがり角に来ている。少年非行は親やその時代を写す鏡と云われる。原因については家庭の

核家族化、少子化、知識偏重教育は本当の学力でなく、暗記力による教育の歪みが多く影響している。又文化、マスメディアに依る少年への影響も見逃せない。経済が豊かになり物の価値感が失われ、物を大切にしない事は心を大切にしない事と同じである。少年非行は大人の様に計画的でなく、衝動的であり、社会全体で対応しなければならぬ。神戸の事件後色々の分野から少年保護制度を見直し罰を与える事で無く色々な協力で改善する発想に転じた。あんな事をして2年で出てくるのか、あんな悪い事をして名前も公表せずと非難があつたが、特に被害者がおおざりにされ、加害者の人権がなぜ大切にされるのか、少年事件が悪質になり何らかの対応が求められる。特に教育全体の見直し、ゆとりある教育、落ちこぼれの救済、学校だけでは対応出来ない。これからの家庭はどうあるべきか考えねばならない。少年は主体性がなく他者依存的で自信がない。仲間に対し敏感で先生を無視し仲間はずれ、いじめに対する恐怖感はずい。自分は何をしてもダメ意識、少年の心のキズを回復させると本当に大きく変わる。少年院では将来の夢を与える為、地道に社会生活に必要な学力を付けさせ色々な資格を得る様努力をしている。最初は職員の日を意識しているが、次第に内面的な充実感が出て、やれば出来ると云う自信が生れる。今後共にご支援の程お願いします。

(文責・中谷栄治)



湖南学院々長
小澤直樹氏
平成十一年八月二十六日

最近のロータリーについて思うこと 越野民男

『先生、ロータリーへ入会して何年目ですか』或る日の例会場で隣から声を掛けられました。『そろそろ30年位になるでしょうか。兎に角東RCへ入会して2年経った頃でした。突然このクラブを設立せよと云われ、渋々移籍して来ました』『最初の頃と現在のクラブの状態は大分違って居ますか』『最初の頃は会員はどちらかと云えばコチコチと云った感じでしたが、最近では随分和やかな雰囲気になったと思います。』

さて此所で現在、更に将来のクラブの行方を論ずる前に既に27年経った我クラブの歩み、歴史を知り参考にする事も重要でないかと思えます。特に創立1～2年頃、我クラブは本当に活気ある行動を行って居ます。

当時の事例の2～3を紹介しましょう。当時入会して居られなかった会員の方も多しと思ひ敢て書いた次第です。そして今後はこれを挺子に素晴らしい活躍をされます様期待します。

漸く創立の準備も終わりかけた頃でした。突然東RCから故・柴田会員が移籍して来られました。柴田会員は最初に金沢RCへ入会されました。やがて同クラブから岡田ガバナーが誕生された際にガバナー援助の大役を課せられたそうです。

ガバナーが公式訪問される前には次のクラブを緻密に調べ、時には徹夜迄して原稿を書き上げたものだと私はよく聞かされました。

その後柴田氏は東RCへ移籍され会長職も勉めて居られます。又県内の幾つかのクラブの新設前には色々事前交渉もされ、且つ適切なアドバイスもされたそうです。

そんな関係で国内の有名なロータリアンの方々と幅広い交際をされて居ました。

『ロータリー力の生き辞引き』と地区内でも評判の高い方でした。その柴田氏の口ぐせは『ロータリーは人間を人間らしく育てる為の修養道場だ』と云う事でした。

当クラブ設立当時、前述の様に我々は新クラブとしては珍しい程の活躍を行って居ます。

例えば県内の職業奉仕研究会を開催したり、ガバ

ナーや地区役員、分区内の会長幹事の方々を招待し何回も講演会を催して居ります。その時も柴田氏の助力で国内の有名なロータリアンの方々を講師として迎えました。

その講演録を編集・製本化したのが『あゝロータリー』『おゝロータリー』等です。地区内(当時の地区は石川・富山・岐阜・三重県)の全クラブへ配本し又知己のあるクラブや全国の有名クラブへも郵送して居ります。驚いた事にその後も数多いクラブから注文を頂いて居ます。

(これが縁結びとなり、相模原南RCから友好提携を申し込まれて居ます。)

友好クラブと云えば京都洛北RCがあります。このクラブは我々より2ヶ月程前にチャーター・ナイトを実施されて居り、我々はなるべく都会のそれを参考にしたいと思ひ、その時出席しました。

それから1年後位でしたか、当クラブの理事会で『友好クラブを提携したらどうか』と云う案が出ました。

真っ先に京都洛北RCの名が出、申し込んだ所、直ぐOKの返事を頂きました。只条件として名前だけの友好クラブに終わりたくないと先ず毎年交互に訪問し合う事が決められました。

その時驚いた事に洛北RCでは会員に夫々ニックネームを付けてお互い呼び合う事にした所びっくりする程強固な団結がクラブ内に出来上ったと聞きました。

数年前でしたか、RI会長が訪日した時、このクラブを訪問され、京都洛北RCこそ日本一のクラブだと賞賛された『ロータリーの友』で知りなるほど思ったものです。

〈次号に続く〉



ガバナー公式訪問

第2610地区ガバナー

松尾久義君

於：9月9日(木) 松魚亭



新大関・出島関への募金御礼 発起人 越野民男

我々のテリトリー出身の出島関が名古屋場所で初優勝、大関昇進、三賞総なめと輝かしい成績をあげました。

この活躍を祝う為会員の皆様に募金をお願いした所5万円の御厚意を頂きました。

早速地区の出島関後援会長・上田忠信会員を通じ寄付させて頂きました。

尚、今回出島関に贈る「化粧まわし」は御存知の如く吉田富士夫会員の懇請こめた「加賀起き上がりこぼし」です。

新大関出島関は特に色白でポチャポチャした容貌。まさに角力人形そっくりで誠に彼にふさわしい化粧まわしと思います。

今後の新大関の活躍を祈りましょう。

◇…祝賀会を前にホテル日航金沢で開かれた出島石川県連合後援会役員会で出島に新調の化粧まわしを贈ることが報告された。原画は石川県美術文化協会副理事長の洋画家、吉田富士夫さんが描き、金沢の伝統人形「加賀起き上がりこぼし」をデザインした華やかな作品になっている。化粧まわしは十月に東京で開かれる大関昇進の披露パーティーに続き、同月十三日に行われる大相撲金沢場所でもお披露目される予定。

吉田富士夫さん原画

化粧まわし新調



例会ミニコンサート

於：松魚亭 (9月2日)

原田智子 (ヴァイオリン)

岩手県出身。東京芸術大学音楽学部、同大学院修士課程修了。1989～90年国際ロータリー財団奨学生として英国ロイヤルカレッジオブミュージックに留学。第3回日本室内楽コンクール入賞。1998年よりオーケストラ・アンサンブル金沢の団員。今まで主に東京、東北を中心に室内楽、チェンバーオーケストラ、リサイタルなどで活動。1996年より岩手、宮城、神奈川で6回の盲導犬育成チャリティ演奏会を企画開催。



一演奏曲目一

- 1 パガニーニ カンタービレ
パガニーニ ソナタ6番
- 2 バッハ 無伴奏ソナタ1番より
1楽章
- 3 ドヴォルジャーク
ユーモレスク
- 4 マスネ タイスの冥想曲

ニコニコボックス

9月2日

- ガバナー補佐 荒川 宏君
クラブ訪問に参りました。
- 金沢南RC 久保田逸夫君
初めて出席させていただきます。
- 長谷川君、田中君 荒川ガバナー補佐をお迎えして。
- 乙村君 本年より新しく設けられたガバナー補佐として、公式訪問にご来訪の荒川宏さんをご歓迎致します。ゲストにヴァイオリンの原田智子さんと何度かお越しいただいた谷内さんをお迎えして。
- 小間井君 昨日広沢君より、20カ年の表彰があるとの連絡があり、よそ行きのワイシャツを着て来ました。1つの節目として新たな気持ちで行きたいと思っております。皆様ありがとうございました。
- 二塚君 13カ年の皆出席の顕彰、ありがとうございました。
- 大村君 孫がうまれました。また女の子でした。これだけはどうにもなりません。
- 佃 君 過日、北國新聞に我社の新商品①「アンチヨビ風いわしのぬか漬」②「佃煮ワッフル」

が記事として報道されました。光栄に思っています。

松田君 昨日、東京高等裁判所に、代理人として出廷しました。東京では、ハイジャック防止と同じ手荷物検査が裁判所の入口で行われていました。

滝君、濱井君 誕生祝に、ワインをいただきました。ありがとうございます。

沢田君 誕生祝ありがとうございます。最後の40代(本当ですよ)、充実した一年にしたいと存じます。

合計 45,000円(累計 218,000円)

9月9日

- 松尾久義ガバナー、中田淳造地区幹事
公式訪問に参りました。
- 長谷川君、田中君、中田(秀)君
松尾ガバナーと中田地区幹事をお迎えして。
- 乙村君 公式訪問に松尾ガバナーをお迎えして。又、99年9月9日、銅鑼の収納筐を、魚住さんより改めてお作りいただきました。
- 合計 19,000円(累計 237,000円)

第1277回例会

◆9月2日(木)はれ 12:30~13:30 松魚亭

1. ゲスト
ヴァイオリニスト 原田智子氏
(ギタリスト 谷内直樹氏)
2. 出欠
出席60名 欠席14名 出席率81.08%
ビジター14名
3. 来訪者(敬称略)
金沢RC 浜辺鶴志 荒川 宏 上野克二
渡辺勝美
金沢東RC 厚見益樹 卯野信彦 不室 昭
村端儀一
金沢西RC 井上 潔 宗広満夫 若林 茂
長田伸夫
金沢南RC 川端正樹 久保田逸夫
4. 幹事報告
○例会終了後、荒川ガバナー補佐を囲んでのクラブ協議会開催
○米山奨学生、ワンさん来会
5. 皆出席顕彰(敬称略)
27カ年 大村精二 20カ年 小間井宏尚
13カ年 二塚長生 1カ年 平野 純
6. お誕生日祝(敬称略)
1日 沢田光夫 1日 濱井弘利

9日 滝 憲三 15日 大村精二
26日 俵外代吉

7. ご結婚記念日祝(敬称略)
15日 森 大

第1278回例会 ガバナー公式訪問

◆9月9日(木)はれ 12:30~13:30 松魚亭

1. 講話
第2610地区ガバナー 松尾久義君
2. 出欠
出席51名 欠席23名 出席率68.92%
ビジター15名
3. 来訪者(敬称略)
金沢RC 小川甚次郎 山本誠實 石井 進
架谷是良 河野良三 橋本一次
松本静夫 片木 進 蚊谷八郎
金沢東RC 松尾久義 中田淳造 諸江賢治
大塚滋雄
金沢西RC 坂井美紀夫
香林坊RC 北川善昭
4. 幹事報告
○例会終了後、クラブ協議会開催

会 長：長谷川塑人 S A A：松平 敦實
会長エレクト：本岡三千郎 会 計：佐藤 正寿
副 会 長：合田 昌英 広報委員長：銭亀 賢治
幹 事：田中 廣明 会 員 数：77名
副 幹 事：畠 善昭 クラブ設立：昭和48年10月3日

例会日：木曜日 12:30~13:30
例会場：松魚亭 金沢市東山1-38-30
TEL<076>252-2271 FAX252-2273
事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内
TEL<076>222-2525 FAX224-2882



この会報は再生紙を利用しています。